

品名	カタログ番号	数量
QuickStep™2 PCR 精製キット	33617	(36 本入)
	92159	(108 本入)

はじめに

QuickStep™2 PCR 精製キットは、次の試薬類が入っています。

	33617	92159
1.SOPE レジン	0.75ml	2X0.75ml
2.Edge Gel Filtration Cartridge	36 本	108 本
3.Microcentrifuge tubes	36 本	108 本

必要な機器類

- 1.ベンチトップ型・フロア 型の遠心機 (850 × g が出る機種)
- 2.マイクロ遠心チューブ用のキャリアー

推奨プロトコール

1. SOPE レジンが入っているチューブを穏やかに混ぜます。
2. 1/5 量(PCR 反応液に対して)の SOPE レジンを、直接 PCR 反応液に加えます。

Table1- Ratio of SOPE to Reaction

SOPE Volume	Reaction Volume
4 µl	20 µl
6 µl	30 µl
8 µl	40 µl
10 µl	50 µl

»»» ミネラルオイルを使用したときは、SOPE レジンを加える前に PCR 反応液を新しいマイクロ遠心チューブへ移してください。

3. 十分に混ぜます。ゲルフィルトレーションカラムを準備している間、上記混合液を室温で置いて下さい。
4. Edge Gel Filtration Cartridge を 750 × g、3 分間遠心します。カートリッジ部分を新しいマイクロ遠心チューブに乗せ替えます。
5. Step3 の SOPE/PCR 混合液を、用意した Edge Gel Filtration Cartridge へ移します。キャップをしっかり閉じて下さい。
»»» 最良の結果を得るには、サンプルをゲルベット表面中央に乗せてください。
6. 750 × g で 2 分間遠心して、カラム通過液を取ります。

Notes: 10-20 μ l の反応液を精製するには、Step4 と 6 の遠心のコンディションを 850 x g で 3 分間の遠心に変えることにより、収率を上げることが出来ます。

トータル容量が 20 μ l になるように、PCR 反応液に脱イオン水を加え、最終容量が 20 μ l の時のスタンダードプロトコールをつかうことにより、収率をあげることができるでしょう。

ご注意!!

この製品は研究用途にのみご使用下さい。人/動物の診断用途にはご使用にならないで下さい。

株式会社エムエステムズ

東京 TEL (03)3235-0673

大阪 TEL (06)6396-6616